



JASDAQ

平成 26 年 5 月 15 日

各 位

シライ電子工業株式会社
代表取締役社長 小島 甚昭
(コード番号：6658)
問い合わせ先： 取締役 経営管理担当
亀井正巳
電話番号：075-861-8100

TREMY（半自動拡大観察システム）の発売について

当社は、プリント配線板などの検査に使用する TREMY（半自動拡大観察システム）を開発いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 開発の経緯

当社が開発いたしました、「TREMY（半自動拡大観察システム）」は、プリント配線板の目視検査をサポートするシステムです。従来の肉眼での目視検査は、微小な欠陥の確認には視力の限界があり、欠陥の見落としや正しく欠陥を認識できずに誤った判定をしてしまうことがありました。また、拡大鏡や顕微鏡を用いた拡大検査では局所的な拡大となり、観察位置の認識を誤まり、検査が漏れてしまうことや、検査基板上を少しずつ移動しながら検査することになるため作業に時間がかかる、また、大きな基板の場合には基板が重く、連続検査は作業者の負担（身体的な疲労や視力の悪化）が大きくなるといった問題がありました。

TREMYは、これらの問題に対して、デジタル処理された歪のない拡大画像を画面に表示することができるため、微小な欠陥でも正確に認識することが可能となります。

また、TREMYは当社主力製品のプリント配線板外観検査機 VISPER の開発、販売経験を通じて VISPER の顧客からの要望で開発したものであり、TREMY と VISPER は機能的に相互補完関係を持つことから、両方を使うことでより基板製造の品質と生産効率を向上させることができます。

2. TREMY の概要

TREMYは、デジタル処理された歪のない拡大画像を画面に表示し、微小な欠陥でも正確に認識することができます。また、カメラが設定通りの場所に自動で移動するため、検査の漏れやバラツキをなくすことができます。

動作設定には二つのモードがあり、基板上の全体を一定のスピードでカメラが移動する全体確認モードと、学習させた必要箇所のみをカメラが移動するポイント登録モードが選択できます。また、オプションのライトテーブルに変更することで、フィルムなどのプリント配線板以外の対象物を検査することが可能になります。

機種としましては、

TREMY300 (検査対象サイズ300×400mm)

TREMY600 (検査対象サイズ610×610mm) の2機種をラインナップしています。

様々な工程で使用できる可能性があるため、1社に複数台を導入される可能性があります。システム構成面では、PCを使わずに低価格化、シンプルな構造、タッチパネルと動作ボタンのみの簡単操作を実現しています。操作教育含む設置後の立上げが非常に早く、すぐに導入の効果を発揮することができます。当商品は自社のプリント配線板工場での評価を終えており、自社での採用は決定しています。また、社外のお客様からの引合いも多く寄せられており、既にデモ装置などで高評を得ています。

3. 今後の販売計画

- ① 予定販売月 日本国内発売は6月初旬
- ② 予定販売価格 TREMY300・・・1,500,000円
TREMY600・・・2,450,000円
※レンズの組合せなどにより価格は変動する可能性があります
- ③ 予定販売数 初年度は2機種合計で50台の販売計画

4. TREMYの外観

<TREMY300>



<TREMY600>



※6月4日～6日に東京ビッグサイトで開催されます JPCA ショー2014 の弊社ブースに TREMY600 を展示いたします。

※当商品に関しましては、当社、VISPER・ソリューション部 (075-803-1747) までお問い合わせ下さい。

以上